

周防大島で新規就農を目指します



▲写真後列左から松本さん、椎木町長、植木さん、前列左から森川さん、西村さん

激励式に出席された新規就農候補者の皆さん

氏名	経営品目
植木健一さん	かんきつ
西村直久さん	かんきつ+野菜
森川翔平さん	かんきつ+野菜
松本英也さん	かんきつ+ぶどう



綺麗なになりました
椋野地区で奉仕活動

椋野地区シニアクラブの皆さんが、7月4日早朝から椋野公民館周辺を清掃しました。

同シニアクラブでは年2回、庭木の害虫駆除や剪定、除草作業などを行っています。

7月12日、大島庁舎において町内で新規就農を目指す4名の方を対象に、激励式および青年就農給付金（準備型）給付決定通知の交付が行われました。

4名の方は今年度、先進農家や山口大島農業協同組合で就農前の研修を受けて、平成26年4月から就農する予定で、研修期間中は国の交付金などを財源に給付金が支給されます。

新規就農候補者の4名の方は写真左の表の皆さんです。

中高一貫教育だより②

交流授業を行いました！

5月7日から7月18日までの間、一学期の交流授業を行いました。

中学校から高校への交流授業は、国語・数学・英語の三教科で、週一時間実施しました。各教科とも、習熟度別にクラス分けされた少人数での指導を実施しており、さらに中学校の先生に入っただけでなく、よりきめ細かな指導を実現しています。

周防大島高校から連携四中学校への交流授業は、国語・数学・英語・音楽・保健体育の五教科で、中学三年生の授業を中心に週一日二時間で実施しました。

中高教員同士で授業の内容について協議し、教員の資質向上にも大変役立つています。



▲交流授業の様子

第一回周防大島地域連携型
 中高一貫教育研究委員会

周防大島高校及び連携四中学校の校長・教頭・中高一貫教育担当者、町教育委員会、県教育委員会さらに小学校校長に出席いただき、東和総合センターを会場に第一回研究委員会を開催しました。

平成24年度の報告、平成25年度の計画、連携型入学者選抜による入学者の状況についての説明と協議を行いました。また、周防大島高校の改編に伴い、今までの取り組みを見直す小委員会の開催と、交流授業改善の一助とするアンケートの実施が提案されました。

〈今後の予定〉

・イングリッシュキャンプ
 （8月18日～20日）

・第2回中高一貫教育教科部会
 （8月）

■問い合わせ 事務局

周防大島高等学校

☎0820（77）1048